

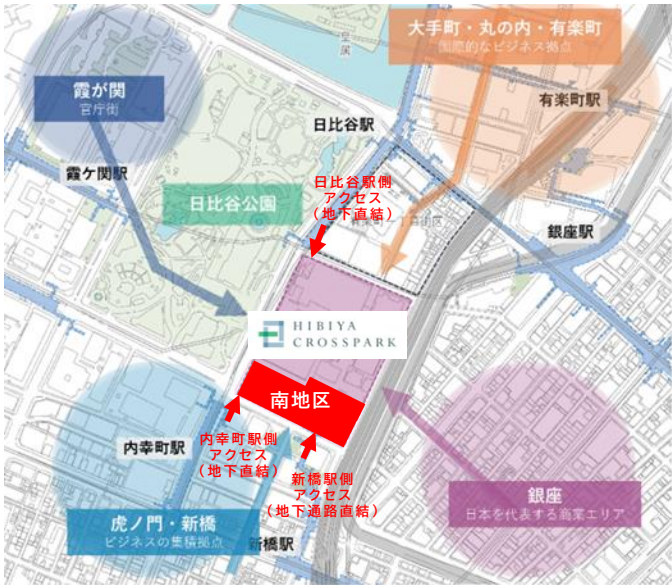
2029年 日比谷公園に隣接した「HIBIYA CROSSPARK」南地区に 高規格オフィスを擁する新たな大規模複合ビルが誕生します。



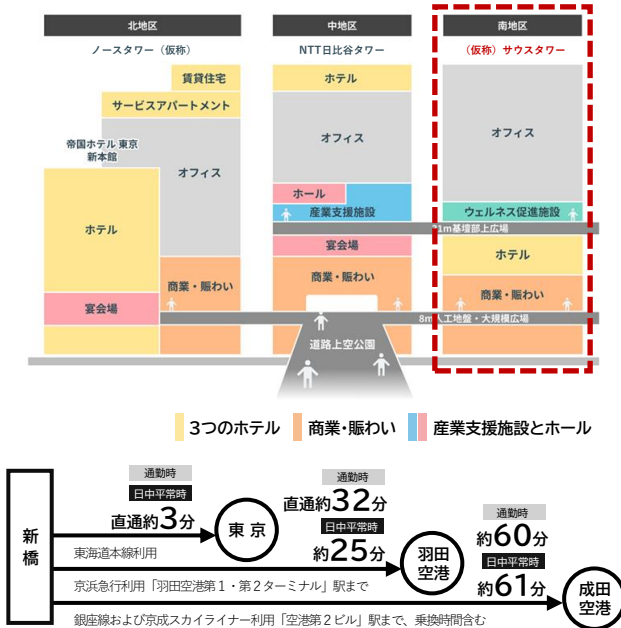
銀座、大手町、霞が関など、それぞれ特長のある多様なエリアに隣接する、いわば東京の結節点といえる本計画地は、緑豊かな日比谷公園を眼前とし、さらに道路上空公園でつながるという唯一無二の立地となっています。

約110万㎡という都心最大級の延床面積を誇る全体街区のなか、「北地区」「中地区」に先んじて地上46階地下3階の「南地区（仮称）サウスタワー」が2029年にオープン。

商業の賑わいやウェルネス促進施設など上質な都市機能を集積し、街区全体でレンジの広いビジネスニーズに応えます。



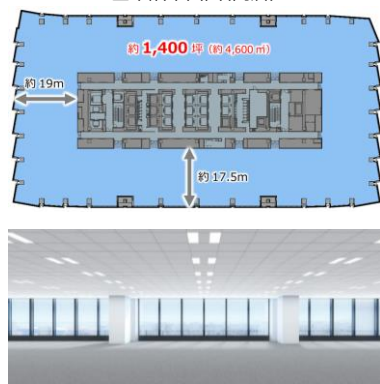
※日比谷駅からの地下ルートは街区完成後となります。



(仮称)サウスタワーは、1フロアー約1,400坪の高規格オフィスと 様々な施設との連携で、これからのビジネスニーズに応えます。

11～44階の基準階には約1,400坪の高規格オフィスを設置し、下層部のワーカズラウンジ、低層階の商業・ウェルネス促進施設等との連携も行いながら、近年の働き方の多様化に対応。オフィスワーカーに心地よく効率的な働き方を提供します。また、持続可能な街・社会に向け、ペロプスカイト太陽電池を導入するなど、竣工当初からカーボンニュートラルを目指しております。さらに、本ビルは、大規模非常用発電機により、非常時に必要な電力の100%を72時間確保することに加え、大容量蓄電池と非常用発電機を設置するビル内のエネルギーセンターから熱供給を継続して受けることにより、室内温度環境についても、一定期間は、平常時と同程度に維持することができるため、入居企業様の事業継続(BCP)を高いレベルで支援します。

<基準階平面図(高層)>

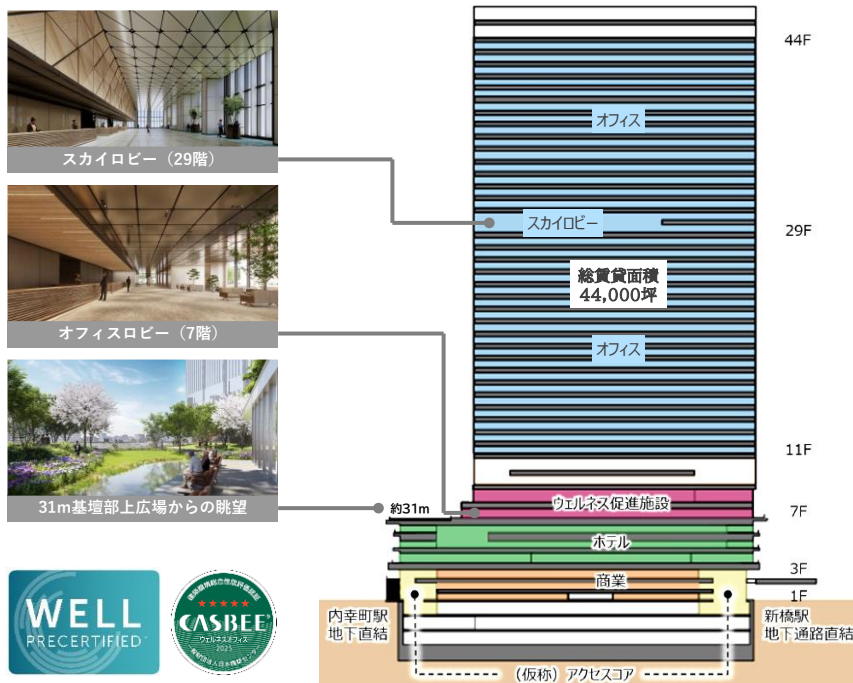


■主な認証制度(取得予定含む)

米国のInternational WELL Building Institute (IWBI) が運営する WELL Building Standard (WELL 認証※1) の「WELL Core」予備認証を取得(取得日 2023年 3月)しています。竣工後には最高評価「プラチナ」ランクの取得を目指します。また、一般財団法人住宅・建築SDGs推進センター(IBECS)による「CASBEE ウェルネスオフィス評価認証」※2の最高評価である「Sクラス」を取得済みです。

※1 WELL 認証は、建物の環境が人の健康やウェルネスに与える影響にフォーカスした国際的な認証制度です。

※2 CASBEE ウェルネスオフィス評価認証は、建物利用者の健康性・快適性の維持・増進を目指し、ハード・ソフトの両面で建物の取り組みを評価認証する制度です。



南地区 事業概要

事業名 内幸町一丁目街区南地区第一種市街地再開発事業

施行者 代表施行者 中央日本土地建物株式会社

共同施行者 東京電力パワーグリッド株式会社、TF内幸町特定目的会社※

関係権利者 第一生命保険株式会社、中央日本土地建物株式会社、東京センチュリー株式会社、

東京電力パワーグリッド株式会社、TF内幸町特定目的会社※

※TF内幸町特定目的会社は、東電不動産株式会社が出資する特定目的会社です。

■所在地	東京都千代田区内幸町一丁目1000番 他
■交通	「内幸町」駅 地下直結 「新橋」駅 地下通路直結 「有楽町」駅、「日比谷」駅街区完成時3階デッキにて接続 「霞ヶ関」駅地下通路直結
■用途	オフィス、商業(店舗)、ホテル、ウェルネス促進施設等
■敷地面積	約1.9ha
■延床面積	約29万㎡
■計画容积率	約1,340%
■階数	地下3 階・地上46 階
■最高高さ	約230m
■構造	地上 鉄骨造、地下 鉄骨鉄筋コンクリート造
■駐車場台数	300台以上

2029年3月	施設建築物竣工(予定)
2037年度以降	街区全体竣工・事業完了認可(予定)

■設計/施工
□基本設計・タワーデザイン・工事技術コンサル 株式会社日建設計
□実施設計・監理 清水建設株式会社
■施工 清水建設株式会社
■街区 全体マスターデザイン・プレイスメイキングストラテジー PLPアーキテクチャー
■都市計画・デザインインテグレーション・ランドスケープデザイン (基本計画) 株式会社日建設計

お問い合わせ先 中央日本土地建物株式会社 ビル営業部 TEL 03-3501-6188